

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

市町村長

市町村名 (市町村コード)	熊本市 (43100)
地域名 (地域内農業集落名)	画図地区 (重富、所島、下無田下、下無田上、上無田、下江津、上江津)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和 7年12月17日 (第 2 回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。
注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

当該地区は、高低差がほぼない平地で水路が縦横に整備されているため、良質な水田を有する地域が広く存在する。

- ①担い手の確保: 農家の高齢化及び後継者不足による農地の維持管理が難しくなっており、新たな農地の担い手の確保が必要である。
- ②生産性などの向上: 経営形態は水稲単作がほとんどで、一部で麦やセリ等が栽培されている。生産性の向上や収穫量及び収益増のため、他の高収益作物などの導入の可能性も視野に入れて検討する。
- ③農業機械等の過剰投資防止: 各農家が保有する農業機械について過剰な投資等を避け、用途や地域の実情に応じた効率性の高い運用方法などを模索する必要がある。
- ④農地集積・集約化: 耕作農地が分散しており、作業等の効率性をより高めるために農地の集積・集約化が必要である。

(2) 地域における農業の将来の在り方

地域農業を支える多様な農業経営体の確保と育成を行い、農地の集積化を実情に応じて進めると同時に、地域の要望や現状を勘案しつつ、多種多様な農作物の作付けを行うことなどにより、持続かつ安定した農業経営を目指す。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	150.4 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	150.4 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

農振農用地区域内の農地を農業上の利用が行われる区域とする。

注: 区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針
農地中間管理機構を活用して、担い手(「認定農業者」「認定新規就農者」「農業法人」などを指す。以下同じです。)等を中心に農地の集積・集約化を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方針
農地中間管理機構を中心に行政や農業協同組合等の関係各機関との連携を密にしながら、農地の集積・集約化を進める。
(3)基盤整備事業への取組方針
農業生産基盤等の整備や保全を進めるため、担い手等の要望に応じて地域の現状等を勘案しつつ、農業農村整備事業等の活用を検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
新規就農希望者を含めた担い手となる農業経営体を広く募り、行政や農業協同組合等の関係各機関と連携しながら、相談、指導、育成、定着に至るまでの切れ目ないサポートを実施する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
農作業の効率化や資本・技術力等の集中と合理化を図るため、関係する機関や組織・団体との連携を密にして委託側および受託側との調整を進める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組方針】

- ①カモなどによる食害等防止のための設備の導入や対策等を検討する。
- ②環境負荷を低減し、かつ安定した生産量と高収益を目指した生育技術の導入と取組面積の拡大に努める。
- ③作業の効率化と労力軽減のための関連機材や運用技術等の導入を図る。